

志木市の要望など無所属県民会議の要望書を大野知事に提出



私の所属している無所属県民会議では、令和二年度の予算要望として県政全般 計392項目、地元要望189項目の全581項目の要望書を作成し、大野もとひろ知事に提出いたしました。

これからも県民の皆様の声を大切にお聞きし、要望活動を重ねながら施策を実現してまいりたいと思います。

要望書「物にあたっては市長から県への要望を相つてまいりました

地元要望作成に当たっては香川市長から志木市の要望を伺い、優先順位の上位に位置付けさせていただきました。

来年度予算にも引き続き関わりますが、中央通停車場線につきましては、9月定例会でも補正予算が組まれ、当初予算に用意されていた1億円強程度であった志木市分の今年度予算は、今後の物件調査と用地買収の契約次第になりますが、倍以上の2億円台中盤から3億円用意さる事となりました。

保険者努力支援制度の交付額の不公平是正など、要望実現に向けてしっかり取り組んでまいります。

地元志木市の要望内容

- 一般国道254号和光富士見バイパス建設の早期完成
 - 県道ふじみ野朝霞線の歩道拡幅及び志木市役所前交差点は、小学校の通学路に利用されており、朝夕の自転車による通勤・通学者や車両の通行量が多い状況であり、左折する車が左折できずに交通渋滞が頻繁に発生している。児童の安全確保のため、歩道の拡幅、また交通渋滞を解消するための志木市役所前交差点の道路改修（左折レーンの設置）または、歩車分離信号化の実現
 - 志木市の都市計画道路「中央通停車場線」の早期完成に向けた事業の推進、及び引き続きの道路整備源確保
 - 保険者努力支援制度（県分）の交付額の算定にあたり、健康長寿埼玉プロジェクト及び埼玉県コバトンマイレージを実施している市町村は、最大50点が加算されることになっている。一方で、同様に住民の健康寿命の延伸や医療費の抑制を目的とした事業に取り組んでいる市町村に対して評価がなされていない。独自の取組を行っている市町村に対しても公平な評価となるよう算定項目の見直しを行うこと
 - 柳瀬川（富士見橋下流から新河岸川合流まで）の河川水位の上昇を防止するための定期的な河道掘削の実施。
 - 宗岡公民館前交差点の工事に早期完成に向けた用地買収並びに工事の促進
 - 宮戸橋から新宮戸橋の堤防の道路整備支援
 - 志木市中宗岡5-2-2 いろは薬局前の歩道狭小部分の拡幅
 - 県道川越・新座線 志木市上宗岡3-1-39より以北の歩道整備
 - 県道保谷志木線（宿通り）志木市中宗岡1-4-16から17の歩道整備
 - 県道さいたま東村山線の浦和方面に向かう秋ヶ頬橋バス停への屋根と防風柵の設置
 - 志木市中宗岡1-12柳下木材脇の歩道狭小部分の歩道拡幅
 - 県道川越・新座線（通称・防衛道路）志木大通り 志木市本町1-1556-10付近の歩道拡幅
 - 志木市上宗岡3-1寿司一休脇への押しボタン信号の設置
 - 志木市中宗岡2-26-4押しボタン信号の設置
 - 志木市本町4-14 大原交差点 点滅式歩行者用信号の設置
 - 志木市下宗岡3-13-8 コインランドリー前の横断歩道に押しボタン信号の設置
 - 志木市上宗岡4-23-12 あきはね通りへの横断歩道設置

水谷調節池の予算が大幅増額！



今回の台風19号でも柳瀬川の水位は上昇し、早期完成が急がれる富士見市側に造られる予定の「水谷調節池」。

9月定例会で大幅に予算が付き、当初の2100万円から6億円に増額補正され、今年来年の2年間で用地買収を終わらせ、早期に工事に入りたいとの事であります。

幅は残りの3工区と
いう区間（本町5丁目
交差点から市道119
3号線までの延長330m）
を残すのみとなりまし
たが、答弁では「まず
は重点的に用地の取得
を進め、早期に工事に
着手できるよう取り組
む」との事でしたね。

答弁にあつたように、
重点的に取り組むとい
う県の姿勢は、九月定
例会の補正予算でも大
幅に増額補正され、当

ですから、児童相談所は激増する通告件数の対応に追われて、疲弊状態にあるんですよ。そこで、新たな児童相談所を管内人口の多い川越児童相談所と所沢児童相談所の管内区域を見直すなどして、我が県南西部地区（朝霞地区四市）に設置すべきだとの質問をさせていただきました。

地元問題についても質問

政務活動報告ビデオ動画をご覧ください！



★県政全般や地元問題など、You tube の動画で政務活動報告をさせていただきております。 You tube

検索エンジン→ 錦木正人 政治活動ビデオ
でご観ください

※詳しいお問い合わせ先 政策提言・調査依頼は
☎ 048-476-7525 または FAX 048-476-7526
メールアド yawaraka4354@indigo.plala.or.jpまで

令和元年、九月定例会では、大野新知事を迎え、一般質問をさせていただきました。一般質問は実は五年ぶりなんですよ。

「あれつ質問やつて方もいらつしやるかと思ひますが、会派の代表をやつしていると「代表質問」しか出来なくして、県政全般の質問しかやれないんですね。地元問題については、本会議場で質問出来なかつたんですよ。

ただし、代表質問は会派の人数が8人以上いないと出来ない決まり

出来たという訳なんですね。今回そうした意味では、会派の代表では無くなりましので、久しぶりに一般国道254号和光富士見バイパスや、駅前の玄関口から市役所手前の市場坂上線を結ぶ、中央通停車場線についても、質問出

宗岡小学校付近)まで
の部分開通予定が遅れ
るのではとの心配の声
もありましたが、答弁
では、「用地買収率が
94%となり、埋蔵文
化財調査や地盤改良な
どの工事を進めており、
今後も残る用地の早期
取得に努めるとともに、
鋭意工事を進め、まず

初予算の志木市分は一億円強から、物件調査後の用地交渉次第なんですが、二億半ばから三億円と倍以上になつたんですよ。

こちらは、用地買収に協力したい関係者の皆様が多いので、予算確保による早期整備について粘り強く要望を焼けてます。

を進める」とあるが、答弁では、「川越市は児童相談所と所沢児童相談所は、管内人口が110万人を上回ており、平均の約2倍に及んでいるので、今後、管内人口や相談件数などを丁寧に分析し、新たな児童相談所の設置を早急に検討する」と前向きに答えた。

チームが国歌「君が代」の意味を自ら調べて心を込めて歌い、事前にさざれ石を見学したエピソードもメディアで紹介されましたけど、国旗国歌の意味を学校現場で、もつとしっかりと教えるべきではないか。台風や豚コレラなどの危機管理体制についてや、立政問題等

九月定例会における主な一般質問内容と答弁について